

Ardiaci, ōrum, *m. pl.* Dalmatia の住民。
ārdor, ōris, *m.* [ardeo] 1 火焰, 熱火。 2 熱帯 (*pl.*)。 3 輝き, 光輝, 閃き。 4 (精神的に) 激昂, 熱烈, 熱望, 情熱。 5 情火。 6 愛人。
Arduenna, ae, *f.* Caesar 時代の Gallia の最大の森林 (現 Ardennes)。
arduitās, ātis, *f.* [arduus] 1 険阻。 2 困難。 「土地」
arduūm, ī, *n.* [arduus] 険しい場所, 高峻な
arduus, a, um, *adj.* 1 険しい。 2 高く聳えた。 3 困難な, むずかしい, 厄介な。 『*res arduae* 困難, 災難, 不幸。
ārea, ae, *f.* 1 平坦な広場。 2 家屋建築地, 敷地。 3 穀倉の床。 4 広場, 遊び場, 運動場。 5 競馬場, トラック。 6 中庭。 7 (医) 面, 部, 野, 区。 『*~ acustica* 聴面。 『*~ cochleae* 蝸牛殻部。 『*~ cribrosa* 篩(ふる)を使う場所。 『*~ gastricae* 胃小区。 『*~ nervi facialis* 顔面神経部。 『*~ parolfactoria* 旁嗅部。 『*~ vestibularis* 前庭部。 「狭い中庭」
āreala, ae, *f. dim.* [area] 1 狭小な場所。 2
Arectaesus, a, um, *adj.* 1 Assyria の町 Areek の。 2 Babylon の。
ārefacere, *inf.* [arefacio]。
āre-faciō, cere, fēci, factum, *v. a.* 乾かす, 枯らす。 「枯れた」
ārefactus, a, um, *p. p.* [arefacio] 乾いた,
ārefēcī, *pf.* [arefacio]。
Arelās, ātis, *f.* 南部 Gallia の町 (現 Arles)。
Arelāte, is, *n.* = Arelas。
Arēmōrica, ae, *f.* 北西 Gallia 海岸地方。
Arēmōricus, a, um, *adj.* [Aremorica] Aremorica の。
arēna, ae, *f.* 1 砂。 2 砂地, 砂場。 3 砂漠, 砂の荒地。 4 半円形劇場の砂場。 5 剣闘士の試合場。 6 闘技場, 戦場。
arēnāria, ae, *f.* [arenarius] 砂取場, 砂坑。
arēnārius, a, um, *adj.* [arena] 砂の。
arēnōsus, a, um, *adj.* [arena] 砂の(多い)。
ārēns, entis, *pres. p.*, *p. a.* [areo] 1 乾いた, 枯れた。 2 あえぎ求める。
ārēō, ēre, ārui, *v. n.* 1 乾いている, 枯れている。 2 渴いてあえぐ。 「輪」
āreola, ae, *f. dim.* [area] 1 小広場。 2 (医)
ārolāris, e, *adj.* (医) (乳) 輪... 「の一員」
Arēopagītēs, ae, *m.* Areopagus 最高法院
Arēopagus, ī, *m.* Athenae の Acropolis のそばにある丘で, そこに最高法院があった。
Arēs, is, *m.* 軍神 Mars にあたるギリシアの軍神の名。 「酒(め)れる」
ārēscō, ere, *v. a.* [areo] 乾く, ひからびる。
Arestoridēs, ae, *m.* Arestor のむすこ (= Argus)。「人」
aretālogus, ī, *m.* 道徳についておしやべりする
Aretē, ēs, *f.* Syracusae の大 Dionysius の娘, 叔父 Dion の妻となった。
Arethō = Arachthus。

Arethūsa, ae, *f.* Syracusae にある泉。
Arethūsis, idis, *adj.* [Arethusa] Arethusa の。「(現 Arezzo)」
Ārētium, ī, *n.* Etruria の最も古い町の一つ
Arēus, a, um, *adj.* [Ares] Ares の。
Arganthōnius, ī, *m.* Tartessus の王 (c. A.C. 600), 120 歳も生きたと言われる。
Arganthus, ī, *m.* 西部 Bithynia の山。
Argēi, ōrum, *m. pl.* 1 ローマ市の一部。 2 昔で造った 23 体の人形, 毎年 5 月 15 日に Tiberis 川に投入された。
Argentā, ae, *f.* Thessalia の城砦。
Argentānum, ī, *n.* Bruttium の町 (現 Argentino)。
argentāria, ae, *f.* [argentarius¹] 1 両替屋(の店)。 2 両替業。 3 銀坑。
argentārius¹, a, um, *adj.* [argentum] 1 銀の。 2 金(貨)の。 『*taberna* ~ 両替屋。
argentārius², ī, *m.* [argentarius¹] 1 両替屋(人)。 2 銀行業者, 金銀細工人。
argentātus, a, um, *adj.* [argentum] 銀金具(貨)付の, 銀盾を持っている (milites)。
argenteus¹, ī, *m.* [argenteus¹] 1 銀の。 2 銀めっきの。 3 銀白の。 4 銀時代の。
argenteus², ī, *m.* [argenteus¹] 銀貨。「名」
Argentorātus, ī, *f.* 現 Strassburg 市の古
argentum, ī, *n.* 1 銀。 2 銀製品, 銀器。 3 銀貨, (一般に)貨幣。 4 『*~ vivum* 水銀。 5 (医) 『*~ colloidalē* コロイド銀。 『*~ nitricum* 硝酸銀(劇)。 『*~ nitricum cum calio nitrico* 硝酸銀加硝石(劇)。 『*~ nitricum fusum* 溶製硝酸銀(劇)。 『*~ proteicum* プロテイン銀。
argentumexterebrōnidēs, ae, *m.* 金銀をゆする人。
argētēs, ae, *m.* 西南西風。
Argēus, a, um, *adj.* = Argivus。
Argi, ōrum, *m. pl.* = Argos。
Argilētānus, a, um, *adj.* [Argiletum] Argiletum の。
Argilētum, ī, *n.* ローマ市の一部。
Argilius, a, um, *adj.* Thracia の町 Argilos
argilla, ae, *f.* 白粘土, 陶土。 「の」
argillōsus, a, um, *adj.* [argilla] 粘土のあ
Argilos, ī, *f.* Macedonia の町。 「の」
Arginūsaē, ārum, *f. pl.* Aegaeum 海にある三つの小島, Lesbos 島に近い。
argītis, idis, *f.* (植) 白ブドウの樹。
Argiūs = Argues。
Argivi, ōrum, *m. pl.* [Argivus] Argos 人たち, ギリシア人たち。 「リシアの」
Argivus, a, um, *adj.* [Argos] Argos の, ギ
Argō, ūs, *f.* Jason の統率のもとに, 多くのギリシアの英雄たちが, 黄金の羊毛皮を求めて Colchis へ行く時に乗った船。 「の」
Argolicus, a, um, *adj.* [Argos] Argolis
Argolis¹, idis, *f. adj.* [Argos] Argos の。
Argolis², idis, *f.* [Argos] Argolis 国。

Argonautae, ārum, *m. pl.* Argo 船の乗組勇士たち。 「国の首都」
Argos, n. Peloponnesus にあった Argolis
Argōus, a, um, *adj.* [Argo] Argo の。
argui, *pf.* [arguo]。
argūmentātiō, ōnis, *f.* [argumentor] 論証, 証明。
argūmentor, āri, ātus sum, *v. dep.* [argumentum] 1 論証する, 証拠を挙げる (*intrans.*)。 2 (ある物を) 証拠として挙げる (*trans.*) (alqd; *acc. c. inf.*)。
argūmentōsus, a, um, *adj.* [argumentum] 1 内容豊富な。 2 熱心な, 勤勉な。 *apis* ~ 勤勉な蜜蜂。
argūmentum, ī, *n.* [arguo] 1 表現(詩的・芸術的), 形成。 2 表現の対象, 素材, 内容, 要旨(演説・書翰などの)。 3 主題(悲劇などの)。 4 実質, 意義。 5 (著作物に関して) 詩, 文学, 創作, 脚本, 物語, 歴史など。 6 証拠, 論拠, 推論。 7 目印, 特徴。 『*~ ad baculum* 威力に訴える論証。 『*~ ad hominem* 人に訴える論証。 『*~ ad ignorantiam* 無知に訴える論証。 『*~ ad iudicium* 事件相当の論証。 『*~ ad misericordiam* 憐れみに訴える論証。 『*~ ad populum* 衆人に訴える論証。 『*~ ad rem* 事件相当の論証。 『*~ ad verecundiam* 尊崇の情に訴える論証。
arguō, ere, argui, *v. a.* 1 明示する。 証明する (alqd; *acc. c. inf.*)。 2 明らかにする, 公表する。 3 反駁する。 4 帰する, 罪にする, 告発する (alqm *alcis rei* または *de re*; alqd; *acc. c. inf.*) (pass) (*nom. c. inf.*)。 5 非難する, とがめる。
Argus, ī, *m.* Jupiter 大神が愛した少女 Io が, Juno 女神によって雌牛に変えられた後, その監視者となった百眼の怪物で, Jupiter の命令によって使神 Mercurius に殺された。
argūtātiō, ōnis, *f.* [argutor] きしること。
argūtē, *adv.* [argutus] 鋭く, 巧妙に。
argūtiae, ārum, *f. pl.* [argutus] 1 生き生きしていること, 表情に富むこと(あること)の。 『*~ digitorum* 表情に富む指当てで遊戯。 2 機知, 鋭敏。 3 あら探し, へりくつ。 4 狡猾。
argūtō, āre, *v. a.* = argutor。
argūtōr, āri, ātus sum, *v. dep.* [argutus] 空事をしゃべる, (ある人にあることを) しゃべり立てる。
argūtulus, a, um, *adj.* [argutus] やや明敏な。
argūtus, a, um, *adj.* [arguo] 1 鋭く際立った。 2 生き生きした, 表情に富んだ。 3 意味深い。 4 機知に富んだ。 5 狡猾な。
argyraspis, idis, *m.* 銀の盾を持つ人。
Argyripa, ae, *f.* Apulia の町 (= Arpi, 現 Ariadna), ae, *f.* = Ariadne。 「Arpa」
Ariadnaeus, a, um, *adj.* [Ariadne] Ariadne の。
Ariadnē, ēs, *f.* Crete 島の Minos 王の娘, Theseus を援けてその目的をとげさせ, 彼とともに

故国を去ったが, Naxos 島で Theseus に捨てられ, 酒神 Bacchus に愛されて, 後に天上に移されて星となった。
Ariarāthēs, is, *m.* 六人の Cappadocia の Ariaspae = Arimaspi。 「王の名」
Aricia, ae, *f.* Via Appia 沿いの, ローマを去る 16 マイルにある Latium の町 (現 La Riccia)。
Aricinus¹, a, um, *adj.* [Aricia] Aricia の。
Aricinus², ī, *m.* [Aricia] Aricia 人。
ārīda, ae, *f.* [aridus] 乾燥したかたい土地。
Aridaeus = Arrhidaeus。
āriditās, ātis, *f.* [aridus] 乾燥, 不毛, 趣味のないこと。
āridulus, a, um, *adj. dim.* [aridus] いくらか乾いた。 「地」
āridum, ī, *n.* [aridus] 乾いた地, 不毛の土
āridus, a, um, *adj.* [areo] 1 乾いた, 干上がった。 2 渴いた, あえいている。 3 やせた, 薄い, 弱い。 4 長々しい, 退屈な, 気の抜けた。
ariēs, etis, *m.* 1 (動) 雄ヒツジ。 2 破壁車, 破城槌。 3 防波堤。
arietō, āre, āvi, ātum, *v. a.*, *v. n.* [aries] 1 (雄羊のように) 突く。 2 突き倒す。 3 (ある物へ) 突進する (in alqd)。
Arii, ōrum, *m. pl.* Germania の一種族。
arillus, ī, *m.* (植) 仮種皮。
Arimaspi, ōrum, *m. pl.* Persia の Drangiana 地方の騎馬種族。
Ariminēnsēs, ium, *m. pl.* [Ariminensis] Ariminum の住民。
Ariminēnsis, e, *adj.* [Ariminum] Ariminum の。「(ni)」
Ariminum, ī, *n.* Umbria の町 (現 Rimi-
Ariobarzānēs, is, *m.* Cappadocia の王。
ariola = hariola。
ariolor = hariolor。
ariolus = hariolus。
Ariōn, onis, *m.* 1 Lesbos 島の有名な抒情詩人 (A.C. 6 世紀前半), 彼がイルカに救われた話は有名である。 2 Platon 時代の Pythagoras 派の哲学者。
Arionius, a, um, *adj.* [Arion] Arion (詩
Ariopagus = Areopagus。 「人)の」
Ariovistus, ī, *m.* Caesar 時代の Germani
Arisba, ae, *f.* Troas の町。 「族の首領」
arismetica[-trica], ae, *f.* (sc. ars), 算術。
arista, ae, *f.* (植) 1 芒(の)。 2 穂。 3 穀類。
Aristaeus, ī, *m.* Apollo 神と Cyrene とのむすこ, 人間に養蜂を教え, また橄欖樹(オリーブ)を初めて植えた人と称せられる。 「い者」
Aristander, dri, *m.* Alexander 大王の古
Aristarchus, ī, *m.* Alexandria の有名な文献学者 (A.C. 2 世紀前半)。
Aristidēs, is, *m.* Athenae の政治家, その正直さで有名, Themistocles の政敵で競争者 (A.C. 5 世紀前半)。「Aristippus の」
Aristippēus, a, um, *adj.* [Aristippus]